



北の台小学校の全児童から 「地域見守りの方、ありがとう会」に感激



「ありがとう会」会場の体育館に全児童が集まる

北の台小学校は、登下校時の見守りを行っている大上地区社協の会員と蓼川の見守りたい隊員を招いた「地域見守りの方、ありがとう会」を、11月25日（木）午前8時25分～45分に同校体育館で開催した。

当日は、全校児童518名が体育館に揃った中を、大上地区社協の12名、蓼川の見守り隊の8名の20名が全児童の拍手で迎えられ、会場中央のひな壇に着席。女子児童の司会

により、まず児童代表から「何時も見守りありがとうございます」とのお礼の言葉を頂いた後、児童が画用紙に手書きで作ったお礼のカードを全員の20名に贈られた。

手作りのお礼カード ⇒



児童代表のお礼のこぼ

そして児童全員が起立して「にじ」の歌を披露。最後に大上地区社協の市ノ澤会長と蓼川の見守り隊の代表がお礼の挨拶をもって終わった。

その後、参加者20名は、内藤校長と小松教頭を囲んで懇談に入り、学校が準備したぜんざいをご馳走になるなど、約1時間にわたる催しは終わった。



児童の皆さんからお礼カードを贈られる



内藤校長、小松教頭を囲んで懇談

参加した会員は「児童の皆さんが、こんなに感謝のこもった催しをして下さり、これからもしっかり見守ってやりたい」と意気込みを語っていた。